

中学部 3 年のお知らせ

教科	課 題	学習のアドバイス
国語	<p>○言葉の知識 「比喩と慣用句」 【教科書】 P103～104 【ワーク】 P58～P59</p> <p>○話す・聞く 話し合って考えを深めよう 【教科書】 P106～112 【ワーク】 P61, 62 ※新聞やインターネットを使える環境にあるなら、練習としてコラム（「編集手帳」「天声人語」など）を読もう。本当にお勧めです。</p>	<p>①教科書で説明している比喩は直喩だが、比喩表現の三種類について辞書や、（もし持っているなら）資料集 P130 を使って確認しておく。②同じく、慣用句についても言葉と意味をセットで覚えて知識を増やそう。③慣用句を使った短文を作ってみよう。</p> <p>①話し合いのひとつの方法であるパネルディスカッションのやり方について理解する。②ワークを使って、参加者になったつもりで話し合いの流れをつかむ練習をする。</p> <p>※原稿用紙に写すだけでも、漢字や語句を覚えたり、よい文章の流れや書き方をつかんだりする練習になる。注意・・・◆や▼は段落の始まりなので「。」を打って行をかえる。</p>
社会	<p>【ワーク】 ～ P 6 4 第 4 章 私たちの暮らしと経済 ※ 授業でまだやっていませんが、教科書や資料集等を使い、予習を兼ねて進めてください。</p>	<p>今まで習ったこと（地理・歴史・公民）の総復習をしましょう。（冬休み以降、問題（入試問題等）を解くことを中心とした勉強に移れるようにしておきましょう。）</p>
数学	<p><復習> ○【ワーク】 1 章～4 章 p. 6～p. 95 「C」の問題（考える力をのばそう）をやってみよう。</p> <p><復習&予習>※クラスによって違う ○「三角形の相似条件」を確認し 【ワーク】 p. 104～107 ※「p. 107 の 5」は除くをやってみよう。</p>	<p>○自分の考え方を整理し、きちんと書いて答えを出すこと。できた問題でも、解説をじっくり読んで、自分の考え方と同じか確認するようにしよう。いろいろな考え方で解くことで、より理解が深まります。</p> <p>○相似の最大のポイントは三角形の相似条件です。このことに慣れておくことが大切です。迷わず、相似条件がすらすら言えるようにしておきましょう。</p>
理科	<p>* 予習：教科書 1 分野下 p92～114 2 分野下 p112～120 を読んで、ワーク p44～49, 94, 95 をやってみましょう。</p>	<p>・各自、三年間の復習問題に取り組んだり、入試の過去問を解いてみたりする等、入試対策を進めましょう。</p> <p>http://www.max.hi-ho.ne.jp/lylle/ 理科の勉強に役立つサイトです。アクセスしてみてください。</p>
英語	<p>・教科書 p 7 4 ・教科書 p 7 8～8 3 の予習（単語は書かなくていい） ・ワーク p 1 0 5～1 1 0（習っていないところも予習的に）</p>	<p>・内容を理解しようとしながら書き写そう</p> <p>・書けないものは印を付けて、あとから何度も練習をしておこう</p>